

(1) 指定管理者制度の趣旨

- 指定管理者制度は、**公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、経費の節減だけでなく住民サービスの向上を図ることを目的とした制度**です。

(2) 施設の役割

- 福岡市産学連携交流センターは、**大学の知の集積とポテンシャルを活用し、国内外の研究者・企業等の連携交流を促進することにより、新しい事業・産業の創出、地場企業の活性化、企業・研究機関等の立地促進**を図り、地域経済の発展と学術研究都市づくりに資するために設置した施設です。
- 産学連携の促進による新産業・新事業の創出を目的として、先端科学技術に関する研究開発を行う**大学等が入居する基幹研究室**や産学連携交流により研究開発を行う**企業等が入居するレンタルラボ・オフィス**、**高度な分析機器**を提供しています。

(3) 管理・運営対象施設

項目	内容
① 施設名称	・ 福岡市産学連携交流センター
② 所在地	・ 福岡市西区九大新町4-1
③ 施設面積	・ 敷地面積 8,220㎡ (1号棟 4,000㎡, 2号棟 4,220㎡) ・ 延床面積 5,916㎡ (1号棟 2,417㎡, 2号棟 3,379㎡、分室120㎡)
④ 構造	・ 鉄骨造 2階建
⑤ 施設内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹研究室 13室 (1号棟：7室, 2号棟：5室) ・ レンタルラボ 20室 (1号棟：10室, 2号棟：9室、分室：1室) ・ レンタルオフィス 12室 (1号棟：12室) ・ 商談室 3室 (1号棟：2室, 2号棟：1室) ・ 交流ホール (1号棟：1箇所) ・ 分析機器室 (2号棟：1箇所) ・ 会議室 (2号棟：1箇所) 等
⑤ 開館日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成20年4月 (1号棟：平成20年4月, 2号棟：平成25年10月、分室：令和7年4月)

福岡市産学連携交流センターの概要

「福岡市産学連携交流センター」は、九州大学伊都キャンパス直近に位置し、九州大学との産学連携のメリットを最大限に活用できる施設です。

本センターは、九州大学学術研究都市の先導的施設として、国内外の研究者、企業等の連携交流を促進することにより、新しい産業・事業の創出を推進します。

◇センターが提供する豊富なサービス

専門的な知見やシーズの活用

基幹研究室には、先端科学技術に関する研究を行う大学等が入居

九州大学の専門資料や研究機器の利用

- 九州大学理学図書館分室（サービスコーナー）を設置
- 九州大学の豊富な先端機器などを利用可能（要相談）



サービスコーナー

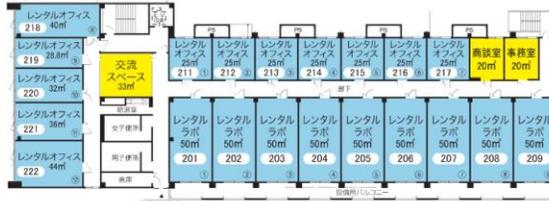


超高圧電子顕微鏡

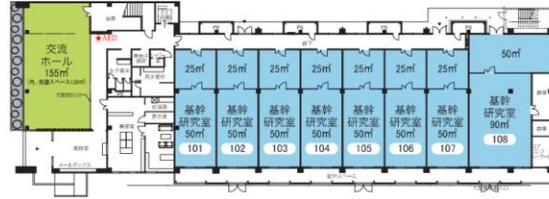
施設概要

- 1号棟（平成20年4月開設）
- 敷地面積 4,000㎡ 延床面積 2,417㎡

■2階平面図



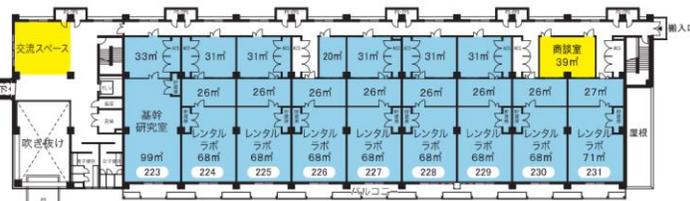
■1階平面図



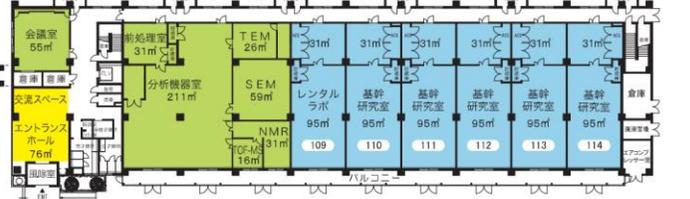
- 2号棟（平成25年10月開設）
- 敷地面積 4,220㎡ 延床面積 3,379㎡

※2号棟は全ての基幹研究室とレンタルラボにドラフトチャンバーを設置

■2階平面図



■1階平面図



●基幹研究室

大学や高度な技術を有する研究機関等、センターにおける産学連携交流の推進に特に寄与していただける方を対象とした貸室です。
ドラフトチャンバー（特殊排気装置）を設置している部屋もございます。
14室（1号棟8室、2号棟6室）



●レンタルラボ・レンタルオフィス

産学連携交流により研究開発を行う企業等や、産学連携に関する経営・技術支援を行う企業等を対象とした貸室です。
ドラフトチャンバー（特殊排気装置）を設置している部屋もございます。
・レンタルラボ18室（1号棟9室、2号棟9室）
・レンタルオフィス12室（1号棟のみ）



●交流スペース

入居者等の交流の場として活用いただけるほか、九州大学理学図書館分室（サービスコーナー）を設置しており、電子ジャーナル等の検索、閲覧が可能です。
3か所（1号棟1か所、2号棟2か所）



●商談室

入居者が共有で使用できる商談室を設置しております。
2室（1号棟1室、2号棟1室）



●会議室（2号棟のみ）

500円/時間で平日の午前9時から午後5時までご利用いただけます。（55㎡）
スクール形式で約30名収容できる会議室です。
※音響設備、プロジェクター等は無料でご利用いただけます。
※入居者以外の方もご利用いただけます。

●交流ホール（1号棟のみ）

2,000円/時間で平日の午前9時から午後5時までご利用いただけます。
スクール形式で約100名、椅子のみのレイアウトで約150名が収容できるホールです。（155㎡）
※音響設備、プロジェクター等は無料でご利用いただけます。
※入居者以外の方もご利用いただけます。



●分析機器室（2号棟のみ）

FIB-SEM（集束イオンビーム走査型電子顕微鏡）、SEM（走査型電子顕微鏡）、NMR（核磁気共鳴装置）、TEM（透過型電子顕微鏡）、MALDI-TOF/MS（飛行時間型質量分析装置）などを設置し、専門のスタッフによる分析相談対応や分析支援を行います。

